

ニラ醤油3種 ギフトセット
パッケージ案

今回の依頼

辛麺屋「樹元」(株式会社ログスタイル)が作るニラ醤油。

ニラの茎だけを使用した『必然のニラ醤油』の誕生から、
茎から葉まで余すことなく使用した『みんなのニラ醤油』、
「辛麺屋」だけに辛いもの好きには堪らない『辛のニラ醤油』と
現在は3種類のラインナップで、それぞれ単体で販売中。

今回のログスタイル様からの課題は
そんな3種のニラ醤油を1つにまとめた
ギフトボックス用のラベルを制作したいとの依頼でした。



現在、販売されているニラ醤油。
左から『辛のニラ醤油』『必然のニラ醤油』『みんなのニラ醤油』と3つのラインナップ。

ニラ醤油とは

きっかけは「もったいない」から

辛麺屋を営んでいる株式会社ログスタイル様。

辛麺の主役の1人である「ニラ」の茎は何年もの間、仕方なく廃棄されていました。

そんな廃棄される茎を見て「もったいない」から偶然できたのが『必然のニラ醤油』です。まかないから始まり、お客様に無料で提供したことろ「買って帰りたい」との声が。一念発起して「クリエイト事業所」を設立、2020年遂に商品化を実現しました。

3種類の味のラインナップ

長年捨てられ続けた「茎」のみを使用したのが『必然のニラ醤油』。

ニラの全部みんなを使用したのが『みんなのニラ醤油』。

さらに辛いもの好きには堪らない『辛のニラ醤油』です。



ニラを1瓶ずつ丁寧に敷き詰め、特製醤油で仕上げます。

パッケージを作るにあたって

当初はギフトボックス用のラベルの話から始まりましたが、打ち合わせを重ねるうちに現状のパッケージで進めていくと幾つかの問題が出てくることがわかりました。

出てきた
問題点



現状のパッケージ



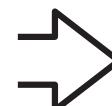
容器の形状が違う為、
隙間を埋めるスペースが必要だった

1 | それぞれの容器の形がわずかに違うことで既存のギフトボックスが複雑な収納方法になり、組み立てにかなりの時間を要している。

2 | 容器に貼るラベルのサイズも当然違ってくることで、ラベル制作、貼る作業などに細かいロスが出ている。

3 | 3種類のニラ醤油は時系列的に出来たこともあり、瓶の形状が全て違うので、作業が別々になる。(在庫、瓶詰め、納入、管理)

4 | ニラ醤油全体をまとめるイメージがない。
それによって、3種のニラ醤油の違いが明確になっていない。



今後はさらに多くの人に
知ってもらいたい、
食べてもらいたいとの思いから、
全体的なリデザインすることに決定

解決に向けて

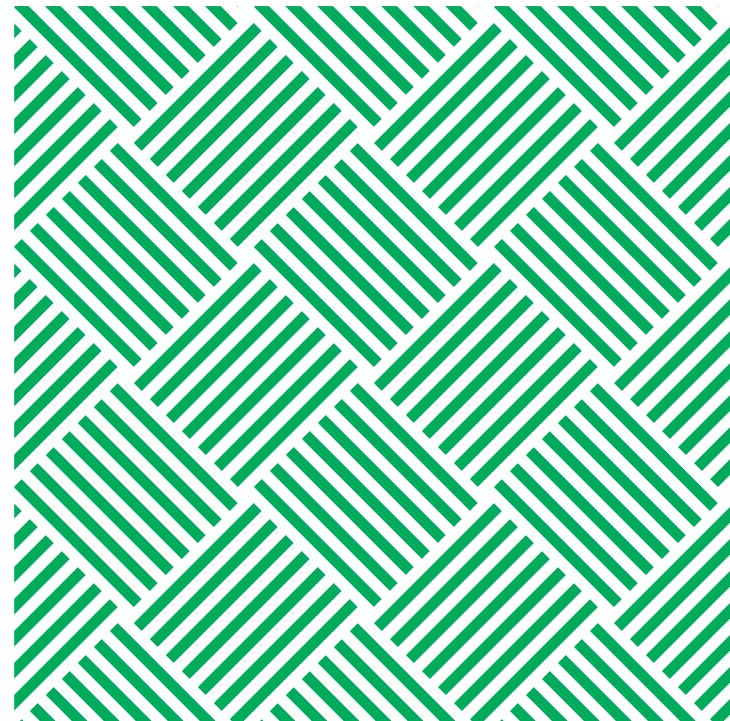
イメージの統一化

3つのイメージをまとめるニラ醤油としての 統一のヴィジュアルイメージを作成

長くシャキッとまっすぐ伸びるニラの葉。そんな葉をあらゆる場面で展開しやすいようにパターンで作成。パターンはニラのラインを使用し、模様を組み合わせればエンドレスに繋がる展開にしました。ニラを敷き詰めたような、どこまでも続くエンドレスパターンでニラの生命力、真っ直ぐさを表現しました。

展示会などプロモーション活動の場でも各種ツールに展開してより「ニラ醤油」のイメージ浸透を図ります。

また、ロゴタイプは統一したものがなかったので、こちらも全て統一することにしました。もともと『辛のニラ醤油』で使用されていたロゴタイプを少しだけ加工して使用しています。



ニラストライプのパターン

ニラ醤油

既存のロゴタイプを少し簡素化した新ロゴタイプ

ニラストライプパターンをベースにして
3種類の違いを色で分けることにしました。



強烈なインパクトある既存のキャラクターは、
浸透しつつある現状を踏まえ、
そのまま継続して使用することに。

既存のキャラクターも使用



ニラ子ちゃん
もともとは辛麺屋のキャラ
泣くほど美味しいということで
そのままニラ醤油にも展開していた

ロゴタイプとキャラの組み合わせ例



容器の統一

3タイプを作つてみて一番使いやすく好評だったのが「辛のニラ醤油」の容器だったので、その容器に統一。

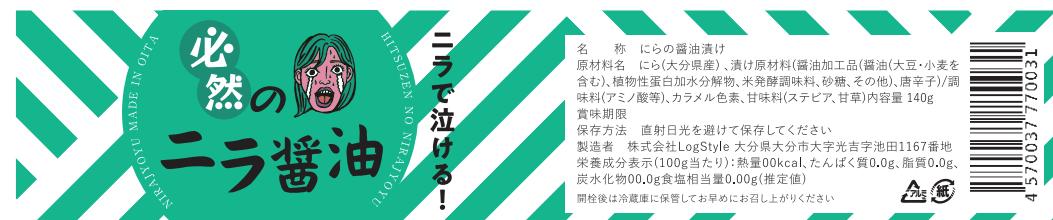
- ニラを入れやすい
- 液だれしにくい



ラベルの統一

容器の一本化に伴い、ラベルもサイズを統一して管理しやすくなりました。また、コスト面でも同じサイズ・紙質で作ることによりロスを無くします。

容器正面ラベル180×35



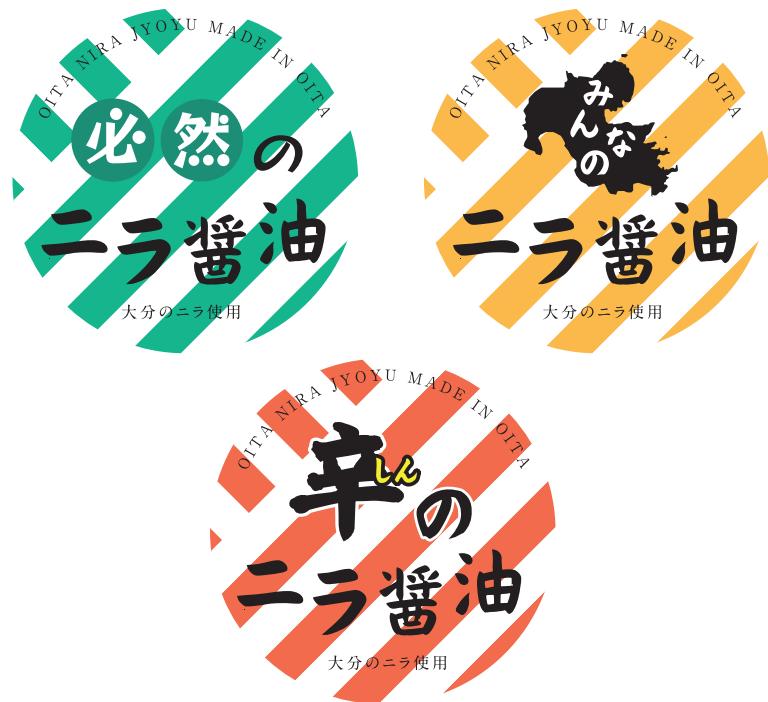
容器蓋ラベル45×45



ラベル案 / 正面



ラベル案 / 蓋

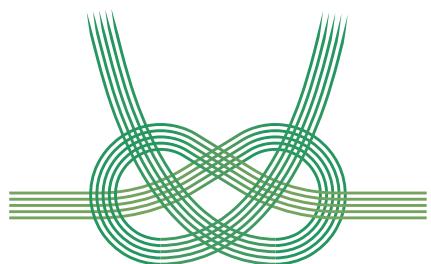


ギフトボックス

ギフトボックスは縦置きの形状にして、
新しく制作したニララインを使い
ニラでパッケージを巻きました。

パッケージ制作に合わせて

さらにパッケージ制作に合わせて作った
ニラの水引と熨斗をあしらいました



ニラあわじ結び



ニラ熨斗



箱はスリーブ型にして、ニラだけに縦に取り出してもらう仕組みにしました。また無駄なく紙を使用するため、余り紙を使い開いた部分に挟み込む紙を製作。取り出すときの瓶の安定性もまし、さらにニラ醤油の概要も入れています。

取り出した箱からは
縦に伸びた元気なニラが
出てくるようにしました



箱を並べて上から見ると
上部分はニラがエンドレスに
繋がるようにしました。

展示会などのプロモーション活動時に
ディスプレイで見せたい意図もあります。



辛麺屋でも販売することを想定して
お持ち帰り用の袋も制作しました。



エンドレスなニラのストライプ



エンドレスなニラのストライプ°

